

◇障害をもっている、みんな自分なりに一生懸命頑張っている、応援したいと思います。「障害」という言葉は、人をけなすためにあるわけではないので、そんな風にはぜったいつかいたくないです。6年

◇障害の人も、みんなとふつうに何でもやりたいと努力しているので、私達もそれをいじめなどじゃなくて、同じ人間なのでそれを応援していき私達にできることは応援してあげたいです。6年

◇ぼくは、今日の話聞いてガンのことが一番心に残りました。ガンは2人に1人がかかる病気と知って、ぼくもかかるかもしれないので、ドナーなど助けられるのなら助けてあげたいと思いました。6年

◇みんな一つは、何かしら障害を持っていると思います。それをバカにするのはいけないと思います。今日学んだことを生かして、まだ知らない低学年に伝えていきたいです。6年

4分間の感想に感動!

はばたけ

「障害」という言葉を言う子どもがいて、その言葉を聞いて、学校生活、学年集会のとき、さらに卒業式で、校長講話に感動して、とりました。

現在20人に1人以上が障害者であるというデータと、下のイラスト「発達障害と障害を考える」と、ネット上で調べたこと、生徒は「夢中になってほかのことは考えられない」と、「自分で100点満点とって書いたけど、ほかの人と違う」と、また、障害者の他にも、若がん病を飲みながら「負けたくない」「あきらめない」という一生懸命戦っている小児がんや白血病の児童についても考えてもらいました。すべての児童が思いやりのある人になることを願っています。児童感想は日々更新してきます。

◇今日の校長講話を聞いて、同じ人間だから障害と言ってバカにしないで助けていきたいです。病気でもドナーが必要だけどいなかったら自分からドナーになって助けてあげたいです。6年

◇「障害」という言葉は、簡単に使ってはいけないということが分かりました。障害を持っても、必死に生きている人は沢山いるので、その人達のためにできることは何か、しっかり考えていきたいです。6年

◇「障害」とバカにすることは、私は一番言ってはいけないことだと思います。その人達はみんなと同じように一生懸命生きようとしているのに、その人の人格まで否定しているようで、とても聞いていて嫌な気持ちになる言葉です。6年

◇私は、集中しすぎて、言われたことがすぐにできない障害をもっています。あのCMの人は、私より大きな障害を持っていると思うと助けてあげたいと思います。6年

◇今日の話聞いて、自分が今、生きていて、友達がいる、学校に通えることがとっても幸せなことなんだと感じました。私は大人になったらドナーに参加して、人を一人でも多く助けたいです。6年

◇障害にかかってしまった人は、好きでなっているわけではないのに、何も知らない周りの人が「障害」という言葉を使ってバカにするなんてひどいなと思いました。そういう言葉がとびかっている今をもっと改善できるといいです。6年

◇病気を持っている人ほど苦しい思いをしているけど、諦めない心をもつのも強いと思います。なので、私も何事にも諦めず、いろんなことにちょう戦していけたらいいなと思いました。6年

◇今日、私が講話を聞いて思ったことは、障害のある人をバカにしたり、心を傷つけてはいけないということです。私は以前、「人は心を持っている」という題で作文を書きました。本当に、人は生きていて、心を持っているので、いじめられていたら助けてあげたいです。6年

◇ガンの人たちは、あきらめないで最後まで戦って、すごいと思います。これからも障害をバカにしない様に、応援していきたいです。6年

◇今日の校長講話では、障害を持っている人をばかにしないということを学びました。人を見ただけで判断しないことなどを知り、このことを忘れないでいきたいです。6年

◇僕が思ったことは、かんたんに「障害」というんじゃなくて、同じ人間として助ければいいと思いました。「障害」といってしまった人も言い続けるのではなく、「大丈夫」と声をかければいいと思いました。6年

◇ぼくは、今日この話を聞いて、あらためて障害を持つ人に「障害」と言ったらだめなんだと思いました。こんなことを考えるいい機会をくださり、ありがとうございました。6年

◇私たちが、今普通の生活をして、勉強している時でも、命をかけて病気と必死に戦って生きている人がいる、ということを考え、自分が言わないことはもちろん、「障害」という言葉を、悪い意味で使っている人がいたら、注意できるようにしたいです。5年

◇私は、体の不自由な人にはなるべく手を差し伸べてあげたいと思います。私は前まで、ちょっと不自由な人をさけていました。なので、自分から体の不自由な人を助けて、何かこそ悪口を言う人には注意してあげたいと思います。5年

◇私は、校長先生の話聞いて自分が健康に生まれてきただけでも幸せなんだなと思いました。病気の人でも頑張っているのにその人の頑張りをバカにするようなことはとてもだめだと思います。また、その言葉を自分が言われたらどんな気持ちになるかを考えて言葉を発してほしいと思います。また、そんなことを言っている人がいたら、注意できる心もちたいです。5年

◇校長先生の話聞いて、文字がこわい子とか、読めない子を笑ったり、バカにしないで、頑張れって言ってあげたいです。5年

◇校長先生のお話から私は、周りにいる「障害」を持っている人に優しくして苦手なことがあったら助けようと思います。だけど、20人に1人が「障害」をもっているということは家族や友達にもいると思うと、私も一緒に支えあおうと感じました。5年

◇私は、今日の話で、大人になってもお酒やたばこを飲まないようにしたいです。大人になっただけど、がまんできなかつたら少しだけ飲むことにします。4年

- ◇私は車いすに乗ってうなっている人見て、「変な人だな」と思ったことがあるので、これからは障害を持っている人をおうえんしたいと思いました。4年
- ◇こんなつらい病気でも、あきらめない気持ちがあるので、すごいなと思いました。4年
- ◇しょうがいをもった人に、いじめの言葉を言ったことはないけど、近くで見たことがあります。それを私が注意したらやめました。そんないじめの言葉はいちばんダメだと思います。4年
- ◇ぼくは、しょうがいのことを聞いて、へんな目で見えていたかもしれないのでしないようにします。4年
- ◇ぼくが思ったことは、しょう害や病気を持っている人をバカにしたことがありました。だけど、今日の話聞いて、ぼくたちとちがうところがあるとしても自分なりに生きているので、もうバカにしたりはしません。4年
- ◇今日、ぼくは校長先生の話聞いて、はっとしました。障害者はとても苦しい思いをしているので、もう障害というバカにしたくないです。ありがとうございます。4年
- ◇ぼくは、お母さんやお父さんからもらった命なのに、自分の欲のためだけにタバコをすったり、かくせいざいをしてしまったら大切な命がおたになってしまうので、だめなことなんだなと思いました。4年
- ◇ぼくはいじめがあるといやです。どうせ、自分にかえってくるし、ともだちもいなくなるからです。3年
- ◇私は、男にいじめられたとき、よく、しょうがいといっていたけど、こうちょうせんせいのはなしをきいて、いっちゃだめっていうのがよくわかりました。3年
- ◇ガンの人CMで「負けない」「あきらめない」と書いてあって、私も「がんばれ!!」と思いました。病気の人でもしょうがい者でもいじめられている人でも、私はふつうにせつしたいです。大人になったらこまっている人のためにけんけつをしてあげたいです。3年
- ◇わたしは、校長先生の話聞いてしょうがいが大じだと思いました。わたしは、いつか、ドナーになりたいです。がんばります。2年
- ◇わたしは、しょうがいってなにかなあと思いました。そしてこのべんきょうでしょうがいのいみをしりました。みんなが、しょうがいっていったらだめだよと、ちゅういできるといいです。2年
- ◇ぼくは、なんで、いっしょうけんめいやっている人を、ばかにするのかふしぎでした。で、ぼくは、いっしょうけんめいに生きている人を、しょうがいって言うのがとてもふしぎでした。2年
- ◇しょうがいのいみがよくまなべました。またよくなにかをまなびたいです。1年
- ◇ぼくはおとなになったらたばこはすうとおもったんだけど、かんがえておもったことはおとなになったらたばこはすいません。1年